



図書館だより

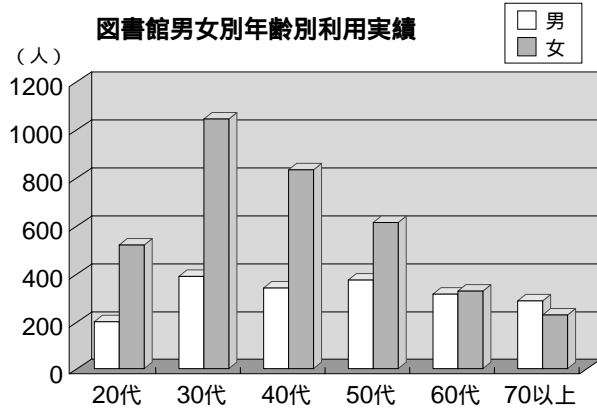


佐渡市立図書館アンケート集計結果 vol.1

平成18年7月から8月にかけて実施しました「図書館アンケート」の結果をお知らせします。回答は来館者221名からいただきました。

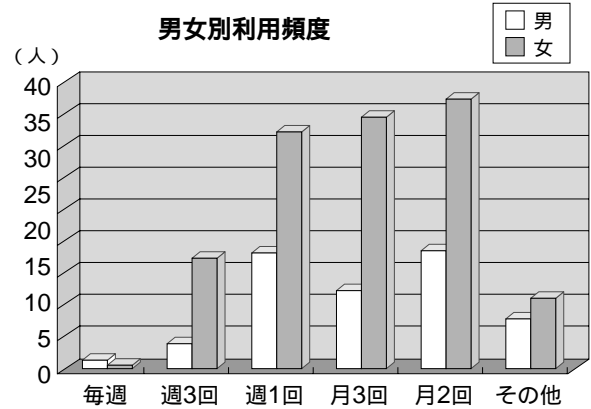
佐渡市の図書館利用者の状況を見ますと、男性が38パーセント、女性が62パーセントです。アンケート記入者では、男性26パーセント、女性74パーセントで圧倒的に女性が多くアンケートに協力をいただきました。ご協力いただきました利用者の皆様、本当にありがとうございました。

図書館男女別年齢別 利用実績表



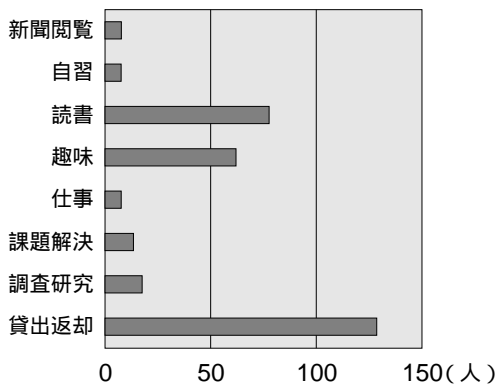
1 月にどのくらい利用していますか？

月2回のペースで利用している人が最も多く、本の貸出返却のために来館されている人が多くみられます。



2 どのように利用していますか？ (複数回答)

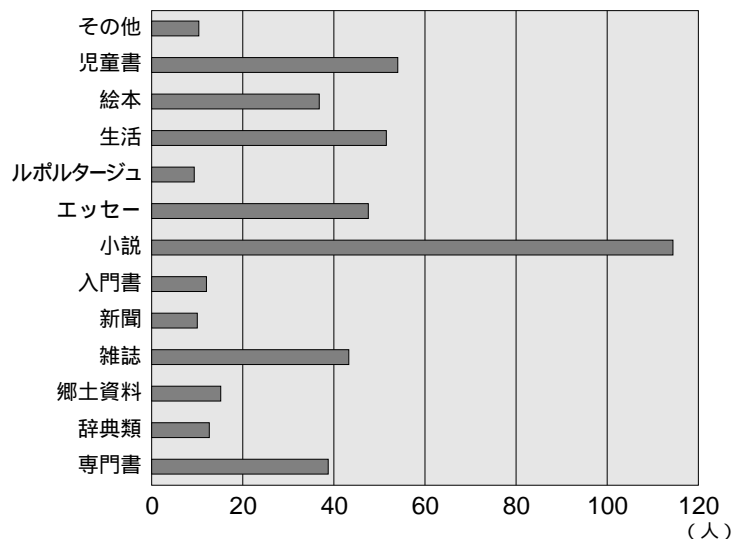
来館目的



3 どのような資料を利用していますか？ (複数回答)

来館者の利用資料では、小説(25%)、児童書(11%)、生活に関する本(料理・医学関係他11%)、エッセー・雑誌、専門書および絵本と続いています。

来館者利用資料



図書館は月曜日休館ですが、図書室(相川・新穂・畑野・羽茂・赤泊)では月曜日開館しています。

土・日曜日も開館していますので

どうぞご利用ください。



生涯学習だより

あのまちこのまち

今回は佐和田事務所・小木事務所です

楽しかったよ！ 紅葉山ハイキング

10月15日(日)佐和田事務所では紅葉山ハイキングとコーススポーツを実施しました。

小学低学年から高学年、保護者、体育指導委員と一緒に佐渡の紅葉の名所として知られる男神山(標高498m)に登りました。道路右側の登山口から歩いて、数百段もある整備された階段、紅葉の始まった森の中を登ると、山頂にはお堂があり、前方には多田港を一望できます。

心地よい汗を流して一休み、下りは紅葉山公園に向かって斜面を下りると、途中に炭焼体験小屋があります。時間があれば体験学習するのも面白そう。お昼までヘタク競技をして遊び、昼食は二つの大鍋で煮た



美味しい豚汁を平らげました。

午後は公園内の起伏のある場所ので10コースのグラウンドゴルフコースを設置して、小学低学年から大人を交えて班編成で競技。ゴールに向かって真剣に球を追ったり、球がコースから外れてなかなかゴールしなかったりと、秋の青空の下で1日楽しく過ごしました。

笑顔いっぱい 秋の収穫祭

6月号でお知らせしました小木幼稚園の子ビーツ農園。五月の苗植えから2度の草むしりを行い、夏のお日様をいっぱい受けてサツマイモは大きく甘く育ちました。

爽やかな秋晴れの下、園児25名の手によって掘り出されたサツマイモ。中には園児の顔ほどの大きさのものもあり、土からサツマイモが顔をのぞかせるた



びに大きな歓声が上がっていました。掘り出されたサツマイモは用意された焚き火でさうそく、焼きも!! お昼の給食を残さず食べられるか心配しながら、ホクホクの焼きもをほおばる園児も見られました。作物を育てて収穫する喜びを感じた、収穫祭でもありました。

第25回 佐渡小木全国俳句大会

10月8日(日)小木町あゆす会館を会場に全国から約60名が集い俳句大会が開催されました。

講師に新潟日報の俳句選者でもある黒田杏子先生を迎え、全国から780余の投句があり、大会前日には講師を交えての吟行も行なわれ盛会裡の内に大会を終えました。

佐渡小木俳句大賞
(黒田杏子先生特選句)
滴りはかなしびの音摩崖佛
新潟市 河原 哲 也さん
小木地区俳句協会大賞 最高点句)
燠美し山女の串にかこまれて
東蒲原郡 長谷川 春 さん

「生涯スポーツ優良団体」表彰 畑野少年野球プロスパーズ 平成18年度文部科学大臣

10月3日(火)虎ノ門パストラル東京(会場)で、「生涯スポーツ優良団体」

表彰授与式が行われました。当日は畑野プロスパーズの監督である渡部哲也さんが代表で出席しました。

畑野プロスパーズは、創設以来20数年の歴史があり、近年素晴らしい成績を収めています。このような長年にわたる少年野球の活動を通して、子どもたちの健全育成や保護者等の活発な大会運営が評価され、この度の表彰となりました。



放送大学4月入学生募集

募集学生
教養学部・全科生・選科生・科目生
大学院(修士選科生・修士科目生)
出願受付期間 12月15日(金)～
平成19年2月15日(木)
資料請求(無料送付)・

お問い合わせ
放送大学新潟学習センター

☎025 228 2651

第7回日本海カップ グラウンド・ゴルフ交歓大会

あいにくの天候となった10月8日(日) 小木城山グラウンドゴルフ公認コースを会場に関東近県をはじめ富山・愛知県から総勢86名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

優勝 仲川 猪一
佐渡市・金井GG協会

第7回 新潟日報杯 新潟県選層軟式野球大会

県下の選層を迎えられたメンバーのみで構成されたチームによる軟式野球大会が、10月14日(土)15日(日)爽秋の青空の下開催されました。14チーム総勢353名が佐和田球場をはじめ島内4会場において、その年齢を感じさせない若々しいスポーツマンとなり、好プレー・珍プレーを披露してくれました。島内からは小木地区の「小木慕情チーム」が出場。第5位と健闘しました。

第12回 両津秋季壮年ソフトボール大会

10月15日(日)
Aブロック優勝 春観会
Bブロック優勝 原黒壮年
ソフトボールクラブ
Cブロック優勝 福浦ソフトボールクラブ
Dブロック優勝 歌代テック

第30回 市民テニス大会

10月22日(日)

「男子Aクラス」
優勝 木下 和重・南藤 和文

「男子Bクラス」
優勝 市橋 弘行・朝井 善弘

「女子」
優勝 仲川 智子・赤塚 正希子

第30回 両津駅伝競走大会

10月1日(日)

「一般男子」 優勝 両津高校A
「一般女子」 優勝 南中レディース

第36回 相川駅伝大会

10月9日(月)

「一般」 優勝 たかち
「一般女子」 優勝

第3回 畑野地区駅伝大会

10月9日(月)

「総合成績」 優勝 賞金首

佐渡スポーツハウスからのお知らせ

お問い合わせ
新潟県佐渡スポーツハウス
☎ 55 2566代

お申し込み方法

専用申込み用紙に、受講料と保険料(300円)を添えて事務所受付にお申し込みください。各教室ともプール使用料が別途必要です。各教室とも定員に達し次第締め切らせていただきます。

佐渡ジュニア強化育成野球教室

来シーズンに向けて、小中学野球部員に有益な内容です。指導者は全国大会出場経験者もあり、冬期間にじっくりと基礎技術を身に付けられます。ぜひ来春の飛躍にしよう!

対象 市内中学生を中心に野球を志す野球大好き少年(中学校で野球部希望の小学6年生も受講可能です。)

定員 先着40名

受講料 6,000円(ボール施設使用料、保険料、資料代を含む)

日時 12月11日(月)から3か月間(10回) 毎週月曜日 午後6時30分～8時30分

会場 佐渡スポーツハウス体育館
内容 野球の基礎技術・基礎体力・栄養指導・コンディショニング、その他必要と思われるトレーニング等々

お申し込み 平成19年1月15日まで(定員になり次第締め切ります。)

専用申込み用紙記入のうえ事務室受付にてお申し込みください。

水泳教室、野球教室とも、専用「申込み用紙」は、佐渡スポーツハウス事務室受付窓口に置いてあります。

佐渡スポーツハウス冬期教室生募集

第3期 水泳教室 新規・追加募集

【冬期・かっぱ教室】新規募集

教室期間 12月17日～平成19年3月4日の毎週日曜日(10回)
午前10時15分～11時30分(75分)

募集人数 40名(小学生)

募集内容 初心者・中級者
受講料 7,000円

お申し込み 11月26日(日)～

【児童水泳教室

(初級週1回・中級週2回)追加募集

教室期間 平成19年1月上旬～3月上旬 初級8回・中級16回
午後5時～6時

募集人数 若干名

(小学生対象・定員に満たないクラスのための募集となります)

募集教室・受講料 初級5,000円(火・水・金)・中級7,000円(火・水・金・火)

お申し込み 11月26日(日)～

【成人水泳教室】追加募集

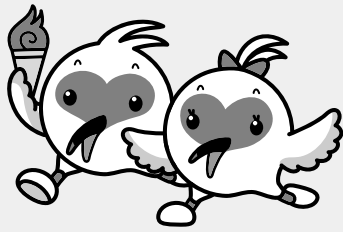
教室期間 平成19年1月上旬～3月上旬(8回)毎週木曜日(ストリーム午後2時～3時/アダルト 午後7時～8時)毎週水曜日(アクアビクス午後2時30分～3時30分)

募集人数 各10名(18歳以上)

募集教室 ストリーム・アダルト(初心者・中級者)、アクアビクス(水中運動)

受講料 各5,000円

お申し込み 11月26日(日)～



トキめき新潟国体

平成21年開催

トキはなて 君の力を 大空へ

第64回国民体育大会 No.6

「のじぎく兵庫国体」を 視察しました

兵庫県神戸市を中心に、9月30日～10月10日に開催されました「のじぎく兵庫国体」。阪神淡路大震災の復興に対し、全国から寄せられた温かい支援に応えるべく、「人と人との絆」を大切に、新たな出会いと交流の場となる大会でした。

各競技の様子は、国体で初めてのインターネット配信による実況放送も行われました。(録画映像の配信は平成19年3月31日まで)

大会の運営は多くの市民協力員(ボランティア)に支えられ、笑顔いっぱいの大会でした。残念ながら新潟県は総合成績30位で、今後の健闘が期待されます。

また、のじぎく兵庫国体のあとに開催されました「第6回全国障害者スポーツ大会のじぎく兵庫大会」のボウリング競技に参加した佐和田地区の多治美健一選手が壮年男子の部4組で4ゲームトータル608点の高得点で見事優勝しました。多治美選手の今後ますますのご活躍を期待します。おめでとうございます。

この大会の成績・記録は「のじぎく兵庫国体」のホームページで!

<http://www.habatan2006.jp/>



市民手作りの大型絵画(バスケットボール会場)

「トッキッキ募金」にご協力ください!!

7月28日に「トキめき新潟国体・トキめき新潟大会」募金・企業協賛推進委員会を設立し、県民から募金(愛称「トッキッキ募金」)にご協力いただくとともに、大会に向けた気運醸成につなげるため、募金活動を行います。佐渡市役所本庁、各支所、各教育事務所や体育施設に募金箱を設置しますので、よろしくお願いします。

また、募金箱を設置していただける企業、団体、事業所がございましたら、ご協力ください。



おわびと訂正

10月号で紹介しました「のじぎく兵庫国体」出場佐渡市出身選手で、相撲競技に出場しました2選手の紹介漏れがありました。おわびして、あらためて紹介します。

相撲 成年A 末武秀一さん(日本貨物鉄道・佐和田地区)

少年 神蔵順規さん(海洋高校・両津地区)

成年Aの末武選手が出場した団体戦は、予選を3戦全勝で決勝トーナメントに出場し、ベスト16の成績を収めました。

また、監督・コーチの欄で細田淳史さんを「燕高校教員」と紹介しましたが「相川高校教員」の誤りでした。訂正しておわびします。

あなたの地域のトキめき情報を募集しています

前回の新潟国体の写真や国体に参加した体験談、新潟地震のために夏季大会が中止となり参加できなかったエピソードなどをご紹介ください。

トキめき新潟国体の成功は、多くの方々のご協力が必要です。来島する役員・選手・応援団に佐渡の魅力を充分に感じてもらえる大会にしていきたいものです。

教育委員会 社会体育課 国体推進室

TEL 27 - 4181 FAX 24 - 1344

P14 「トキ野生復帰にむけて」トキ検定試験 解答

Q1: Q2: Q3: Q4: Q5: Q6: Q7:
Q8: Q9: Q10: Q11: Q12: Q13: Q14: Q15: いくつか正解できたかな?



クリーンエネルギー導入補助制度のお知らせ

市では、環境に優しい設備の導入を促進するため、補助制度を設けています。

< 補助対象設備・補助金額 >

補助対象設備	補助金算出	市補助金の目安
低公害車(電気自動車またはハイブリット車)	(財)日本自動車研究所補助金額の50%以内	一般的ハイブリット車の場合 約5万円
住宅用太陽光発電設備	太陽電池最大出力1kWあたり6.5万円以内	太陽電池最大出力3kWの場合 19万5000円
小規模風力発電設備(一般家庭用の設備)	対象額の30%以内	設置費用100万円の場合 30万円

お問い合わせ 市役所 企画振興課(企画調整係)
☎63-4152

寄附のお願い

心身障害者通所作業所「南部作業所・クローバー」では、作業に使用する器具が不足して困っています。

クローバーでは、「巣箱・プランター・ペン立て・本立て・裂き織り」などを製作していますが、現在は職員の道具を使っています。ご家庭等で使用しないで眠っている器具がありましたら当作業所で利用させてください。

特に、糸のこ丸のこスライド丸のこサンダー・インパクトドリル・工業用ミン等は、使用することで作業がはかどり、大変助かります。

今後も、施設利用者が楽しく作業できますよう、皆様からの善意をお待ちしています。

よろしくお願ひします。

お問い合わせ 南部作業所クローバー
☎86-2930

こちらは消費者協会です

「研修」は視野を広げ交流を深める場 佐和田支部 渡辺 典子

佐和田支部は、昨年度の6月に設立30周年記念式典を、1月に記念誌を発行して、節目を祝いました。その記念誌を編集しながら、ほとんどの事業は今も継続されていると思われました。それらの中から今回は、「かしこい消費者」をめざす「研修」について、ここ4～5年のことを紹介します。

6月には日帰りで「島外研修」に出かけます。以前は早朝の両津発5:30、2～3年前からはジェットフォイルを利用して、新潟市を中心に加茂市や旧黒川村へ。見学先は、「食の安全」を求めて県の食品研究所、大阪屋、清水食品工場、米粉加工処理施設、塚田牛乳など、また「環境にやさしい暮らし」を求めて、県の環境衛生研究所、人間と環境のふれあい館、紙やガラスをリサイクルしている工場など、さらに「暮らしにうるおい」を求めて、朱鷺メッセ、落屋虹児記念館、新潟日報社、新潟歴史博物館などでした。それぞれの分野からの3箇所を組み合わせます。そして、見学の前後に聴くどの工場長や社長の話にも安全・安心に対する意識や意欲はもちろん夢もあり、あっという間に見学時間がすぎてしまいます。バスの中や昼食時は修学旅行のようです。

そして10月には「島内研修」をします。1日かけて佐渡のかくれた史跡や各所を講師の詳しい楽しいお話を聴きながら回ります。また地産地消に関して、そば打ち体験をしたり、キムチ・豆腐・納豆作りを、環境問題に関して自然エネルギーの家、生ゴミの堆肥化の現場、「あんずの家」などを見学したりしています。参加者から「楽しかった」「はじめて見た」などの声が聞かれます。

「島外・島内研修」は、視野を広げると同時に、会員相互の交流の場と会の活力の源となる大切な事業で、これからも続けて実施したいと思ひます。

